

(早春研修)

～ 水辺の遺産、明治の大プロジェクト琵琶湖疏水と近代産業都市への日本初の水力発電 ～



春まだ浅い3月1日海外研修KYOのあけぼの会は、京都府の男女共同参画推進条例が制定されたことをうけて、男女がともに支えあい一人ひとりがいきいきと輝ける社会を創り上げていくための課題や現状等について学ぶとともに、次年度の自主事業に予定している海外視察研修の事前研修と位置付ける運びとなりました。

午前の部(施設見学)

1. 琵琶湖疏水竣工100周年記念として建てられた疏水記念館

2. 水力発電の日本初発祥の地、蹴上発電所

(関西電力荒神口製御所(足立所長) 円町製御所(山中所長)のお二人で御案内を下さいました)

午後の部(講演と意見交換)

演題「琵琶湖疏水物語から現代の(まちづくり)を考える」

講師 織田 直文 京都橘女子大学政策学部 教授

1. 「水」について考える

- (1) 命の源、文明、文化を育む基本 大河の文明、ローマの水道
- (2) 水の保全、利用
- (3) 水を活かしたまちづくり
- (4) 課題と展望

2. 琵琶湖疏水について

- (1) 京都の起死回生策として
7大目的、計画、建設ドラマ、設計変更、アスペンからのヒント
- (2) 土木技術の粋を集めて
- (3) 京都にとっての意味・日本にとっての意味
- (4) 人物をめぐって
- (5) 京都のまちづくりについて考える

3. 女性とまちづくり

- (1) 社会が女性を求めている
- (2) 女性が社会を求めている
- (3) 取り組み事例
- (4) 課題と展望

今回は「琵琶湖疏水」の著者であり地域プランナーとしても活躍される(京都橘女子大学政策学部の織田 直文教授)に疏水をめぐる熱い想いと人間模様をお伺いすることが出来ました。

春の研修会一言感想

【琵琶湖疏水記念館】

東京遷都により京都の衰退を心配し、町おこしのために、この疏水のプロジェクを発足させたとき、ものすごい事が出来るのだと感動した。(目崎 節子)

京都に生まれていながら初めて訪れました。明治の時代に先人の智恵と情熱が京都をうるおしていることを改めて考えました。人間の持つ力の素晴らしさに感動致しました。その時代の人々の苦勞のおかげで今があることを再確認。(大野 三恵子)

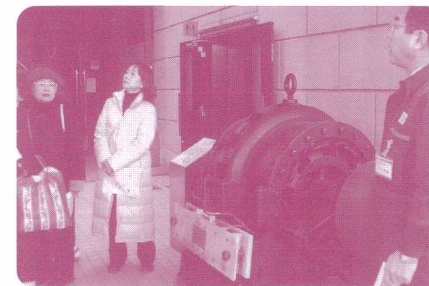
幼少より疏水があるのが当たり前であるかのように気にも止めず育ってきたものです。小学生の頃より学習の一環で設備の見学をした事を思い出しました。しかし、改めて本日記念館を訪れ、疏水の果たしてきた重責を感じました。疏水の流れは、世の流れであるようにも思いました。もし都が東に移らなければ、日本の産業は現在のように発展していなかったとも思います。とても良い機会でした。(家村 咲栄)



【蹴上発電所】

第3回世界水フォーラムに参画する機会から上桂川流域ネットワーク事業等による新庄発電所(園部)又この115年の年月を経た発電所双方とも人力を集合する気の遠くなる作業を思う時天声と他に…。

これだけの建造物が今も堂々と残っています。その事をもっと「見てもらいたい」「もったいない」「のこしといて」そんな思いで一杯です。御案内あればこそ感謝申し上げます。(一瀬 裕子)



水力発電は私の地域にもあります。よく子供の頃見学に行きましたので、なつかしく見学しました。地球環境にやさしい水力発電が21世紀の電力供給に是非必要である事を実感しました。(前田 芳子)

蹴上発電所が日本で最初の一般供給用水力発電所であるという大きい意義を持っているということ、それが琵琶湖疏水のお陰で、電源を水力発電とすることによって、発電のコストが押さえられ、一般供給されるようになったという、非常に意義深い発電所であることを学んだ。今は使われていない赤レンガ作りの第2期蹴上発電所建屋入口には「亮天功」の久邇宮邦彦殿下筆が印象に残った。(鈴木 初子)

【講演とその他】

水のルーツをさぐり、琵琶湖疏水の今まで果たしてきた歴史を改めて考える機会になりました。とりわけ環境問題についても考えるいいチャンスだったと思います。男女の縦割担意識のデータの話もあり、時代の変化を感じました。講師は大変明るく人間性豊かな人柄だったと思います。時宜を得た計画でした。素敵な時間を有難うございました。(中畔 都舎子)

今日は、いちばん大切な水とのかかわりがあり、見学や講演会に参加出来ましたこと大変感謝し、ありがたく思います。細かい資料やいろいろな参考資料を頂きありがとうございます。「水」について考えるいいきっかけでした。水を生かしたまちづくりの話も大変よかったです。あわせて女性のまちづくり、つまり男女共同参画白書による男性女性の考え方(資料-A)による役割分担意識の変化を見るとよくわかります。記録を残すと同時に事をやらせながら人が人を創り、残す時代だという大変いいお話を伺うことが出来ました。ありがとうございました。一年に一度の研修会を大変楽しみにしておりました。皆さんの元気な姿を拝見し、ああ、今年も皆んな元気に会えることが出来たと嬉しく思います。又、今日一日いい研修を企画を頂きまして本当にありがとうございます。(井上 敬子)

一人ではなかなか見学しにくいところへ参加学習することが出来ました。講演も、意義深くみのりの多い時間を過ごさせて頂きました。(山野上 里子)

改めて「今を生きる」ことを教えられたと思います。「あの頃がよかった」の「あの頃」は「今」であるとも感じ、「歴史を残す」ことと同じだと思いました。初めて参加させてもらいとても感謝しています。ご縁に深謝申し上げます。今後とも宜しくお願い致します。(小林 香代子)

由良川、和久川の流れと共に育ち生活しております。郷土を愛する心は同じで今日は又始めて琵琶湖疏水の話、大変心に残る水の話は素晴らしい気持ちで聞かせて頂きました。難しい水の話も、とても楽しく時間を過ごさせて頂きました。初めて研修会に参加しました。いい時間を過ごさせて頂くことが出来ました。出来るだけ大勢参加されて来られればいいですね。(向山 仁美)

